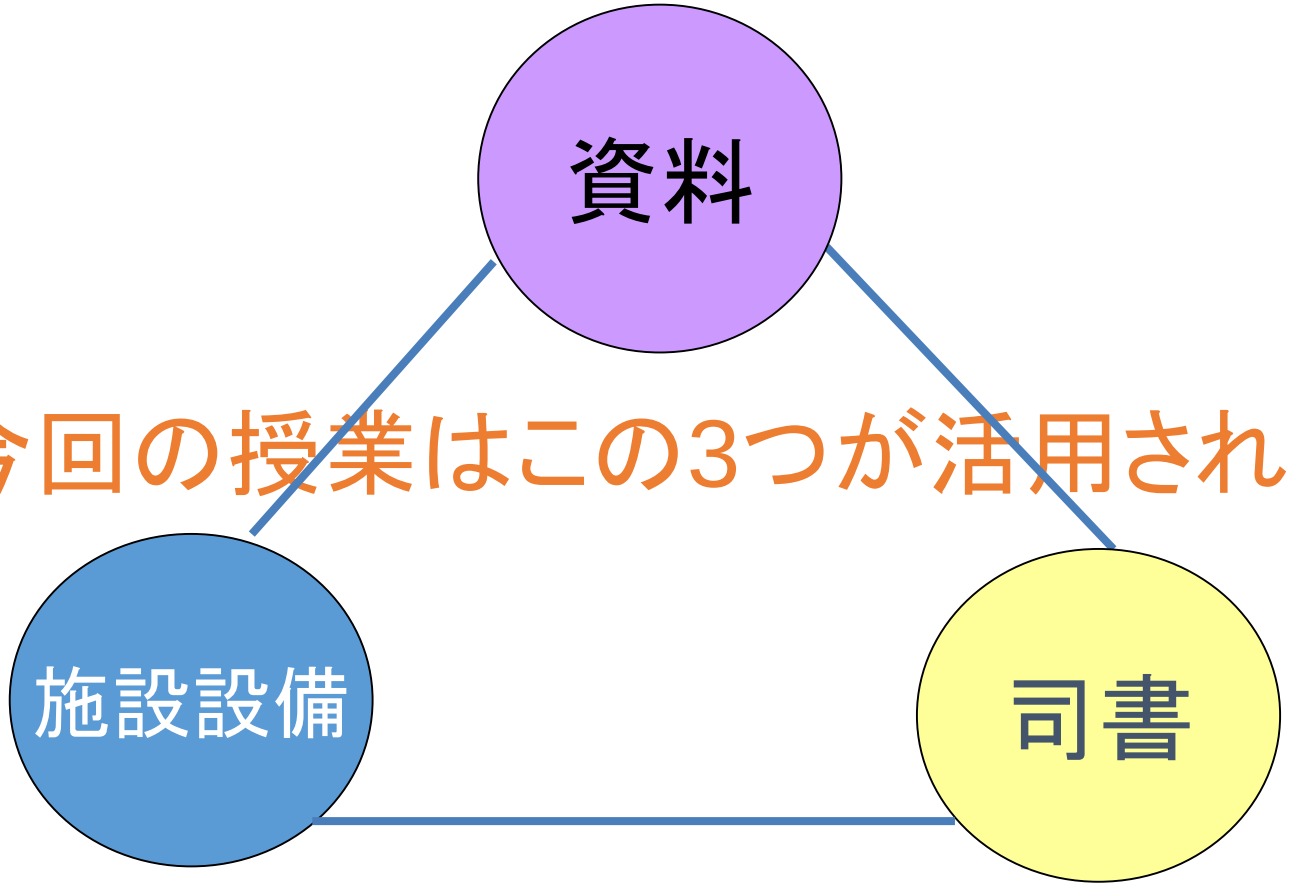
3つの実践から見えてきたこと

学校図書館を授業で活用するとは



今回の授業はこの3つが活用された。

図書館の3要素を活用すること

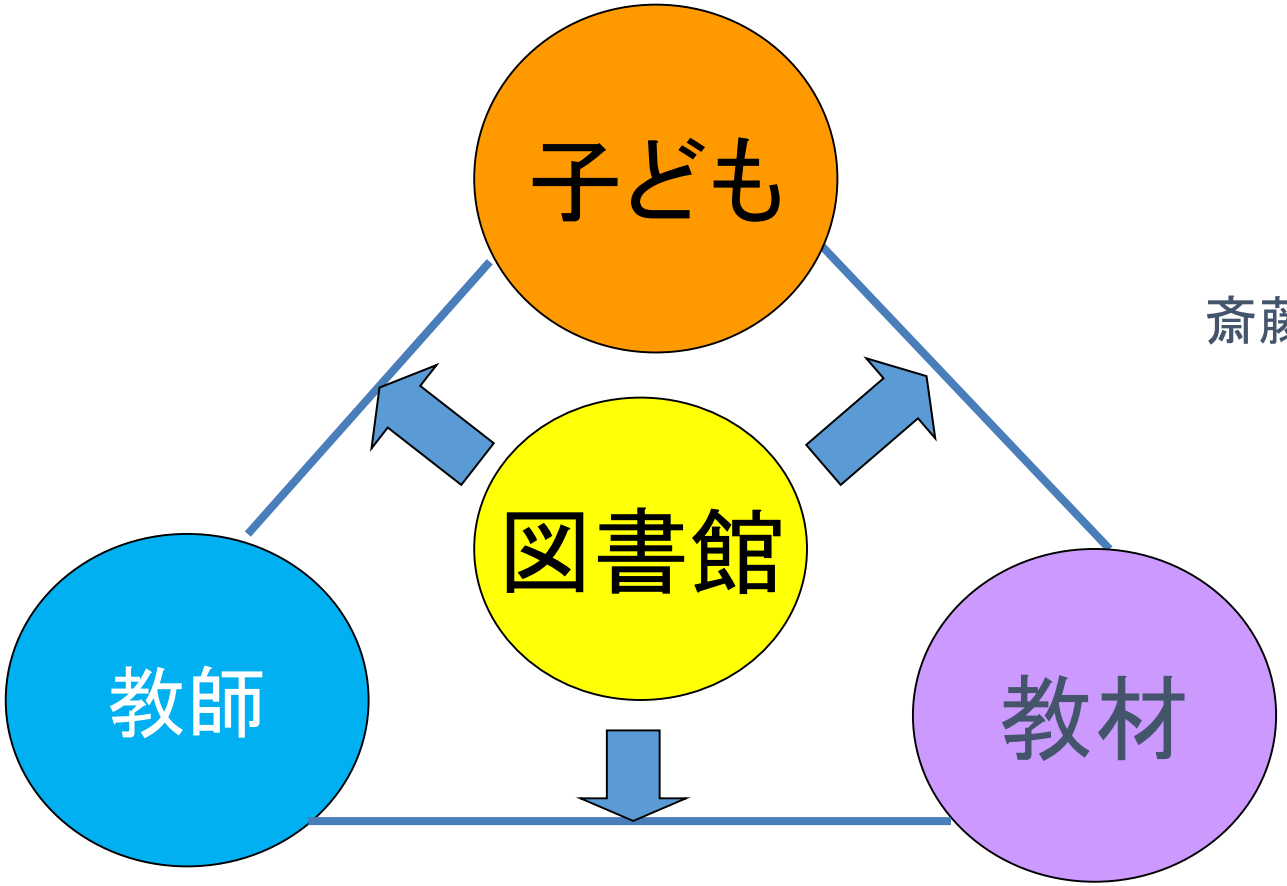
教師の考える司書の専門性

資料 を知っている。

子ども にあった本を手渡してくれる。

教師 に役立つ本を紹介してくれる。

授業の3要素　子ども･教師･教材



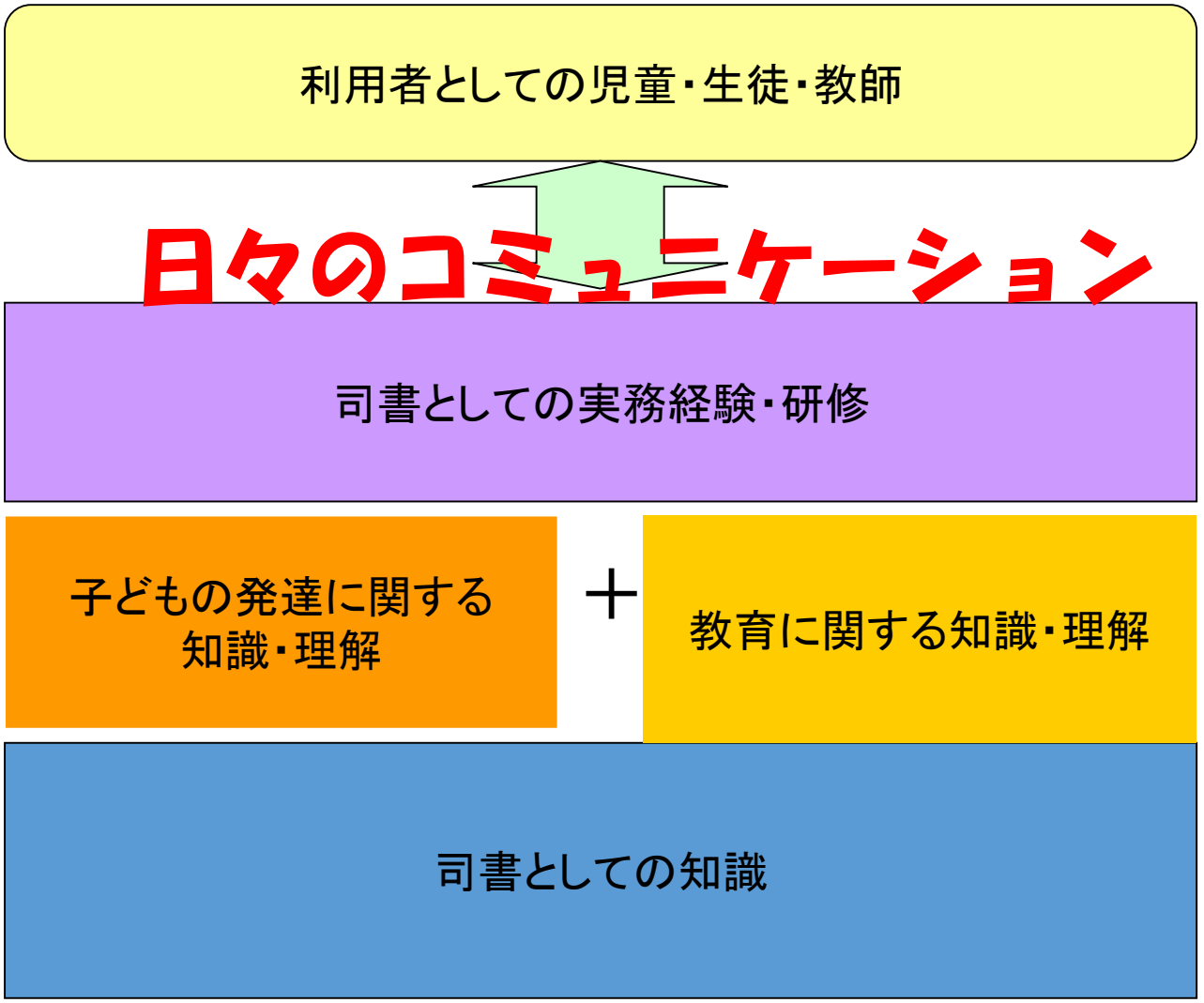
斎藤和貴Ⓒ

資料･施設･司書の3要素が関わることが可能

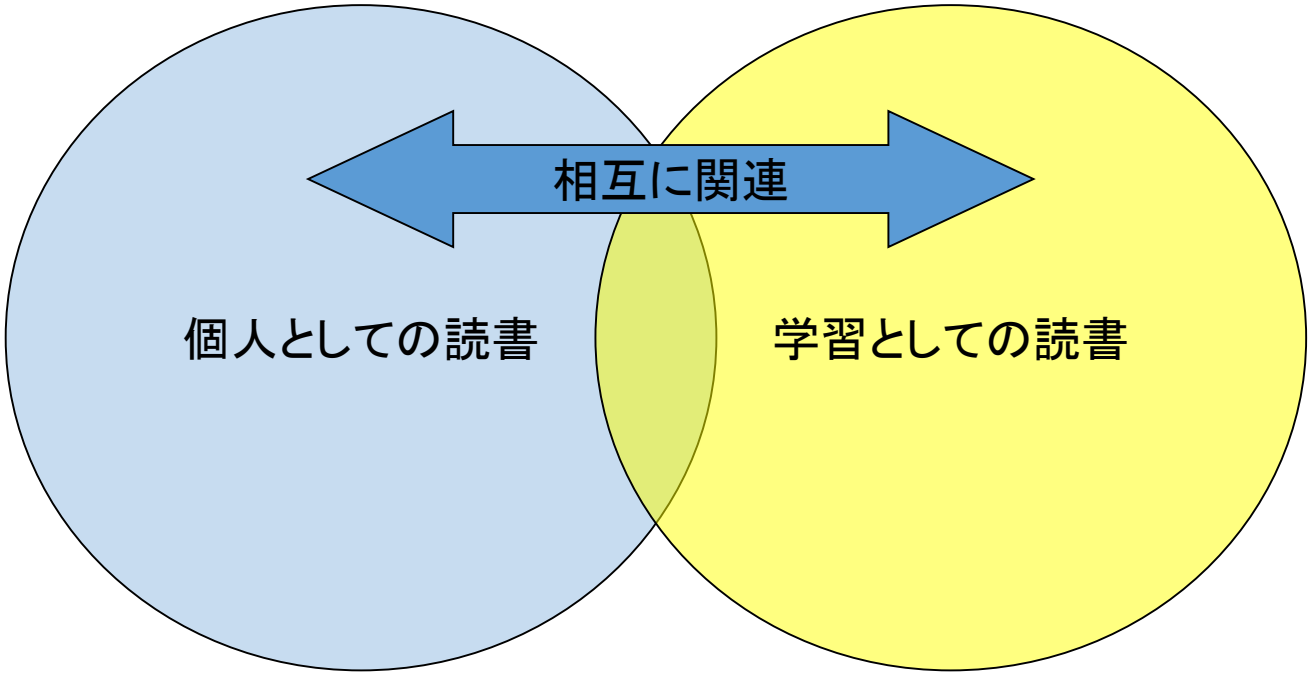
教員が望む司書の資質･能力

①　場の設定
②　資料･情報の提供
③　児童･生徒理解
④　教師との連携･協働
⑤　学びの連続性･発展性

司書の資質・能力を培うには・・・。

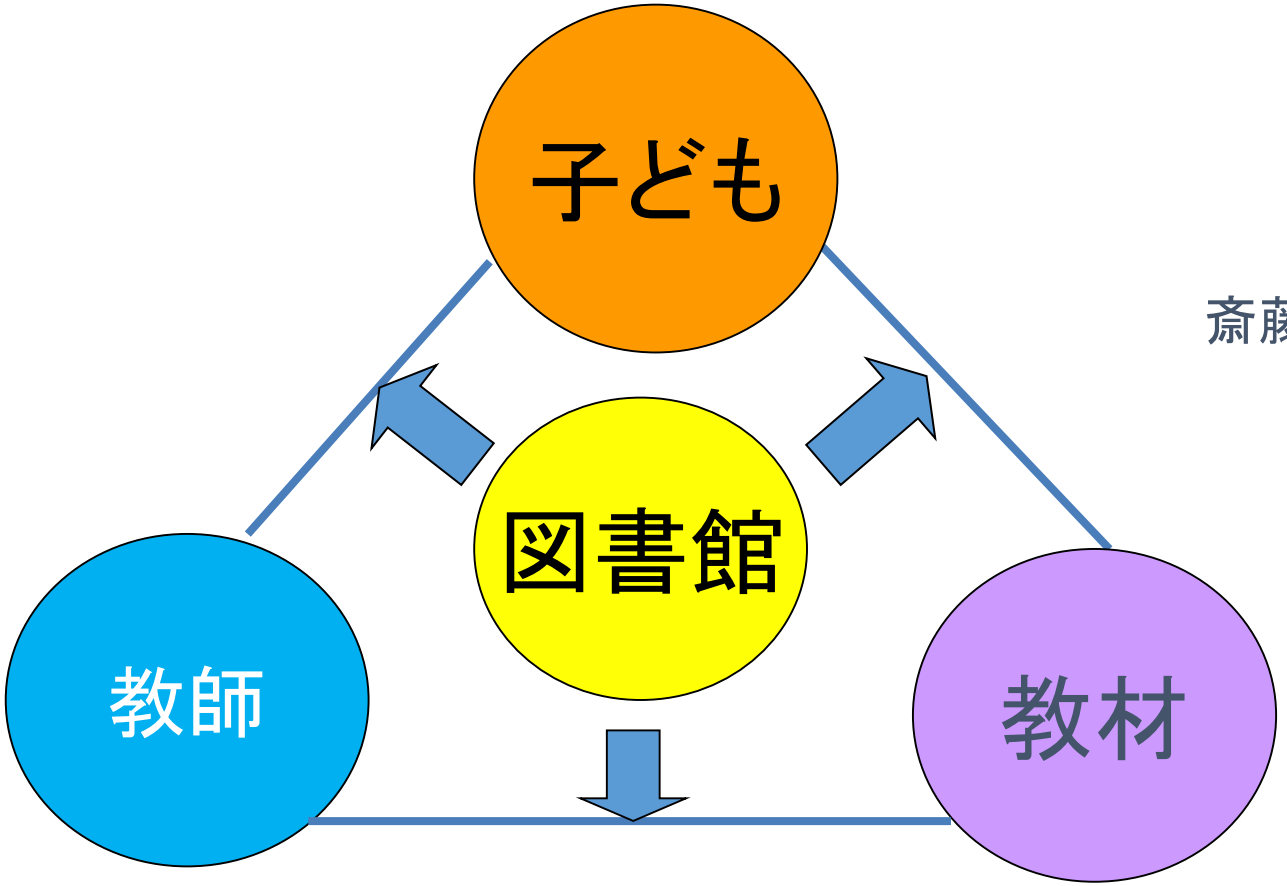


学校図書館で行われる多様な「読む」活動は



司書がめざす情報活用能力の育成と重なる。

現在の課題　司書の専門性の共通理解



斎藤和貴©

司書教諭と共に活用の在り方を研究･発信

学校図書館を活かした多様な授業を全国に発信

学校図書館の司書の果たすべき役割を可視化！